

令和5年2月23日(木)・24日(金)・25日(土)
通算第1387回 2月第3例会「環境保全実践活動事業(移動例会・沖縄県)」

企業視察 株式会社トリム様 沖縄県島尻郡八重瀬町新城 1763-1



◇例会場 マリエール大田 太田市西矢島町601 TEL 0276-45-3111

◇例会日 金曜日 12:30~

◇事務局 〒373-0853 太田市浜町3-6 太田商工会議所会館4階12号室

TEL 0276-48-8231 FAX 0276-48-8232

Eメール ota-chuo@rid2840.jp

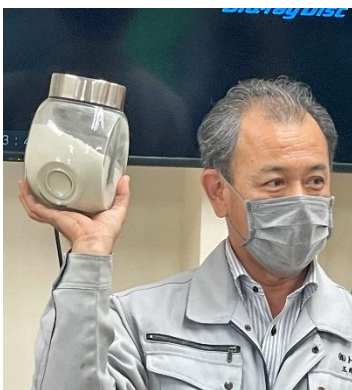
会長 小板橋 勉

幹事 家泉 栄一

クラブ広報委員会

委員長 鈴木 卓弘

副委員長 長谷川初江



～目指せ！持続可能なリサイクル事業 環境保全実践活動事業（沖縄）～

【目的】

中野ガバナ一年度の地区目標のひとつ「環境の保全」のテーマ実施の進めにおいて「環境問題をテーマにした事業」の視察研修事業を実施。



【活動内容】

当クラブでは、今年度、会長方針のひとつ SDGs の実践を事業に取り入れながら活動を進めていきたいという考えのもと「環境問題をテーマにした事業」環境保全などを行うロータリーデーの日程に合わせ、環境保全実践活動を視察研修移動例会として、実施しました。

会員メンバーの関連する企業様が沖縄県において、20数年前から「ガラス瓶リサイクル」事業を展開し、ガラスびんを人工軽石にリサイクルする注目の企業様の協力を得て2月23日のロータリーデーに環境に関する視察研修事業を行いました。

最初に、担当の常務さんからガラスリサイクルの概要の説明を受け、事業の全体的な内容についてのプロモーションビデオを見ながら説明をして頂き、廃ガラス再資源化プラントシステムの工場を見させて頂きました。参加会員メンバー全員が真剣に研修に取り組みました。処理が困難とされているガラスびんを色に関係なく効率的にリサイクルされる技術、ガラスからガラスへのリサイクルではなく、ガラスからの形状・性質の全く違う、人工軽石を製造する技術は今後注目されるものと実感しました。

近年はSDGsへの関心も高まる中で、協力していただいた企業様はこの取り組みはSDGsにマッチしていると感じ、この研修を通して、環境意識の向上に役立てていきたいと思えます。

【活動の成果】

会員がこの視察研修を通して環境問題に関する持続可能な社会を身近に感じ、自分自身がどのようにSDGsを考えながら、各分野での職業においてこの考え方を浸透させていくことが重要さを理解することが出来たと思えます。

そういった意味では、普段自分たちの身近にある資源(空き瓶)がどのように加工処理され、幅広い建設資材にリサイクルされていました。この工程を実際に見ながら身近に触れることにより、SDGsの7項目目(エネルギーをみんなにそしてクリーンに)と11項目の(住み続けられるまちづくりを)等を感じる事が出来、各人の生活にそれらの考え方が浸透できたと思えます。今後もロータリー活動を通じてSDGsを実践しようと考えております。



